

# 地域実践活動発表趣意書

士会名 団体名	(社)和歌山県 建築士会推薦	支部名	和歌山市支部	発表者氏名	宮下啓司
発表者 勤務先	陽光建装(有) 1級建築士事務所	勤務先 所在地	〒641-0031 和歌山市西小二里3-5-39 Tel.073-435-3512 Fax.073-435-3513		
事業名称	まち再発見ゼミ	事業費	¥		
事業開始年	平成16年4月				
事業概要	昨年より学習支援ボランティアと協働による新しい学びのモデル展開を実施。小学生向けに子どもまちづくり「プラムクラブ」を結成、自分たちが住んでいる地域のマップ作りをしたり防災学習などを実施。また高校生・大学生向けにまち再発見ゼミを展開、身近な環境についてフィールドワークや乗船などによりマップ作りシンポジウムを開催した。				
きっかけ 動機	きのくに文化情報センター・きのくにふれあい子どもセンターでの学習支援ボランティアリーダーとして地域活動を行うなかで建築士として未来を担う若い世代に環境やまちづくりについての気づきを学んで欲しい...との考えにより半世紀以上住み続けてきた郷土について学習して貰いたくレクチャーを行っている。				
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 少子高齢化の著しい和歌山において故郷の「宝探し」を行う中で環境の大切さを学ぶ。</li> <li>・ 小学生から大学生までの若者と社会人とのコラボレーションを行う中で地域コミュニティを学び、まちづくり意識を形成する。</li> </ul>				
経過	低学年には「まち形成マップづくり」やチューリップなどの植え込み。防災体験学習などを。また高校生・大学生には環境グリーンマップづくりやインターネットラジオの収録体験などを行いシンポジウムでの報告発表を行う。				
主な成果	異分野、異業種、異年齢により「気づき」と「体験」をする事により県民・市民と共に「まち」を考える場となり、17年10月には社会人(ヒューマンカレッジアフターの会)と大学生により衰退著しい中央商店街において1ヶ月間、和歌山市市民提案型事業「オープンカフェ」を展開するなど。				
推進組織	和歌山県文化情報センター				
関わりのある他団体、異業種の専門家等	国交省近畿地方整備局・環境省 和歌山県教育委員会・和歌山市企画課・まちおこし課 和歌山大学・和歌山県立和歌山工業高校 トンガの鼻自然クラブ・オープンガーデンの会などの地域ボランティア団体				
今後の計画	目的に述べた活動を継続していく中で若者たちにコラボレーション力を意識付けると共に「まちづくり」を学習する。				